

中 守 破 離



令和7年7月18日（金）第11号

第1学期終業式 式辞

令和7年7月18日

校長 柿林 浩彦

明日から夏休みになりますから、いろいろと楽しみですね。充実した夏休みにするため、「第1学期を振り返って」「夏休みに気を付けること」の2点について話をします。

まず、「第1学期を振り返って」についてです。1年生は中学生として、2・3年生は新しい学年になり新たな気持ちで頑張ってくれました。5月の体育大会では、行進とソーランに特に感動しました。達成感と充実感を味わい、集合写真では全員が笑顔でした。また、部活動やボランティア活動にも熱心に取り組みました。このような頑張りがあからこそ、規律正しく活気ある仁方中学校なのだと思います。

このように頑張ることができるのは、「守破離の精神を貫く生徒」をめざし、全員が「N中メソッド（時を守る・場を清める・礼を正す）」を実践することで、真剣に学ぶことができる学校の風土・環境を創り上げているからです。更に2学期、皆さんに頑張ってもらいたいことがあります。それは、全員が気持ちよく生活できることです。

ここで、ある人の言葉を紹介します。今、NHKの朝ドラではアンパンマンの作者であるやなせたかさんの妻の話がドラマ化されています。アンパンマンはいつも誰か困っている人はいないかとパトロールし、困っている人を見つけては、その人のために自分の顔を食べさせたり、悪者をやっつけたりしています。作者のやなせたかさんは、いくつもの名言を残しています。

令和7年度 呉市立仁方中学校
めざす生徒像「守破離の精神を貫く生徒」

守 破 離

守

型を学び、**基礎基本の徹底**を図る

破

型を基盤に、自分の**個性を見付け伸ばす**

離

型を基盤に、自分の個性を**発揮し、**

生き方を**自己選択・自己決定し、自律する**

令和7年度 仁方中メソッド（N中メソッド）

「**学びの風土づくり**」を推進するために

時 場 礼

時

を守る 常に**時間**を意識して、一歩先を見通した生活をしよう

場

を清める 緊張感のただよ、皆が**気持ちよく活動できる場**をつくらう

礼

を正す 相手を感動させる、**礼節**や所作を身につけよう

例えば、「正義って相手を倒すことじゃないんですよ。アンパンマンもバイキンマンを殺したりしないでしょ。だってバイキンマンにはバイキンマンなりの正義を持っているかも知れないから。」「本当の正義の味方は、戦うより先に、飢える子供にパンを分け与えて助ける人だろうと。そんなヒーローを作ろうと思った。」「正義とは実は簡単なことなのです。困っている人を助けること。ひもじい思いをしている人に、パンの一切れを差し出す行為を「正義」と呼ぶのです。」などです。

これらの言葉から、「自分の正しさを主張するのが正義ではなく、まず相手を想うこと。相手を想うことから正義は始まる。」という、やなせさんの考えが見えてきます。

こんな言葉を聞くと、相手のことを思い優しいのはいいけれど、実際はいつも優しくはできないと思うかもしれませんが、「情けは人のためならず」という言葉を紹介します。

原文と意味は次のとおりです。

**施せし情けは人の為ならず おのがこゝろの慰めと知れ
我れ人にかけてし恵は忘れても ひとの恩をば長く忘るな**

意味「情けをかけるのは他人のためではなく、自分の心を慰める、自分の心を満足させるためである。だから、自分が他人にした良いことは忘れても、他人から受けた恩は決して忘れてはならない。」

人は他人に役立つことをして喜びを感じたり、他人のために一生懸命している姿を見ると感動したりします。だから、この言葉のように、他人に親切したら自分もより親切にされるという「プラスのつながり」は増やしてほしいのです。この言葉は「心の在り方」を示しています。

ある学級の学級通信に「感じの良いクラスになろう。あいさつは何度も誰にでも。」という内容がありました。今まで以上、相手の気持ちを考えることができれば、感じの良い言動が増えてきます。気持ちの良いあいさつがたくさんできれば、感じの良いクラス、学年、学校になっていきます。更に全員が気持ちよく生活できることを期待します。

最後になりますが、夏休み中は交通事故（特に自転車）、水難事故（遊泳禁止の海や川で泳がない）などに気を付けてください。どちらも命を落としかねません。また、もし悩むことがあれば相談しやすい人に相談したり、いろいろな相談窓口を利用したりしてください。

9月1日（月）の始業式では、今日のように元気に会えることを願っています。

では、充実した楽しい夏休みを過ごしましょう。

